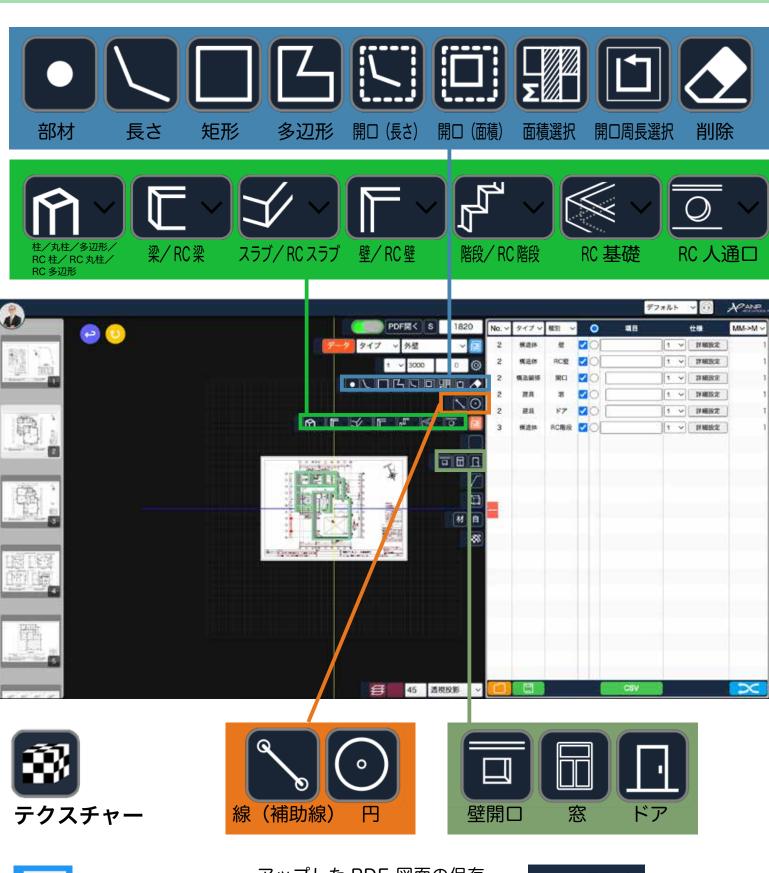
# 画面上のアイコン





データ表開閉

アップした PDF 図面の保存

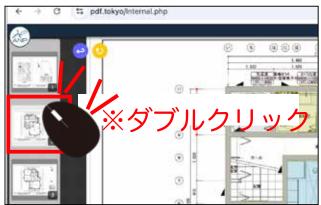
保存状態

未保存



# 画面操作方法

画面左部分から目的のページをダブルク リックします。図面が表示されます。



#### 【拡大・縮小】

図面上で、マウスホイールを 上下に操作します。



画面全体で拡大・縮小はしないでください。

#### 【図面位置移動】

マウスホイールを<mark>押したまま</mark>動かし て移動します。▲



【3D 時 360°操作】 マウスホイールを 押したまま動かします。



### 【3D 時 上下左右移動】

Shift +マウスホイールを押したまま上下左右に動かします。









※マウスホイールがないマウス図面の位置移動はキー

で操作できます。



1) 壁にチェックを入れます。

### ドア初期値サイズ W765 H2000



必ずどのドアに設置するのか、壁にチェクを入れます。





2) 平行投影にします。

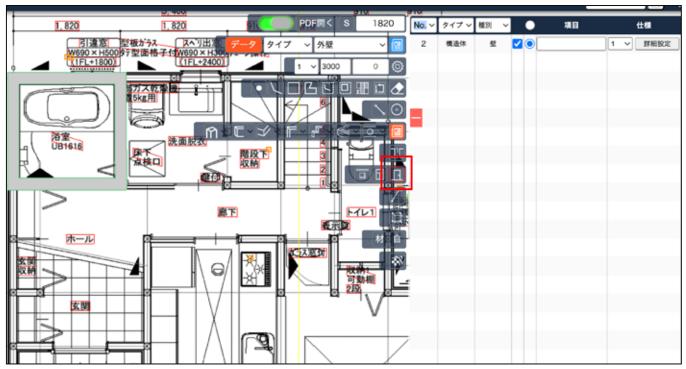


3) 下部の ② をクリックし、仕上げ面のチェックを外します。

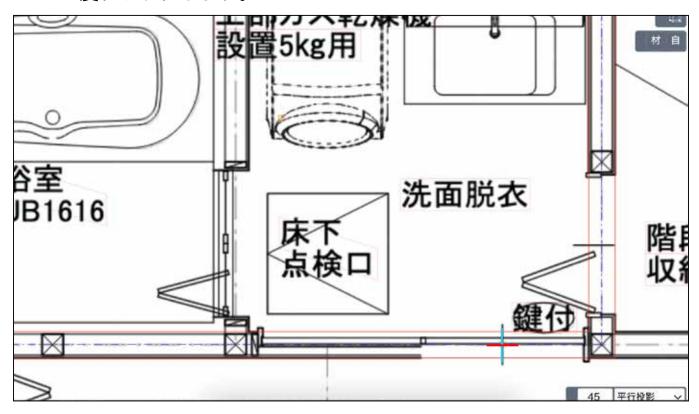


4) ドアアイコンをクリックします。

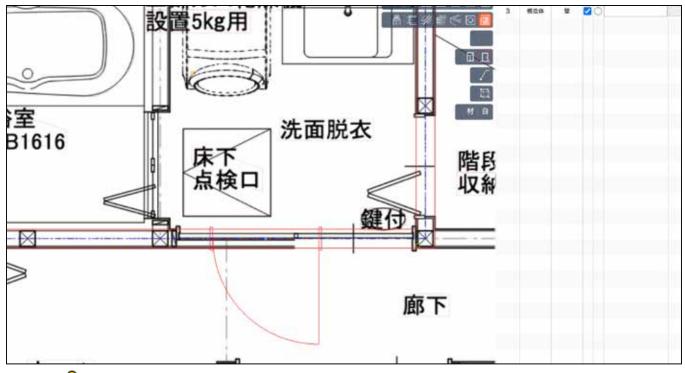




5) ドアを設置する箇所にマウスをあて中心が表示されたら1 度クリックします。

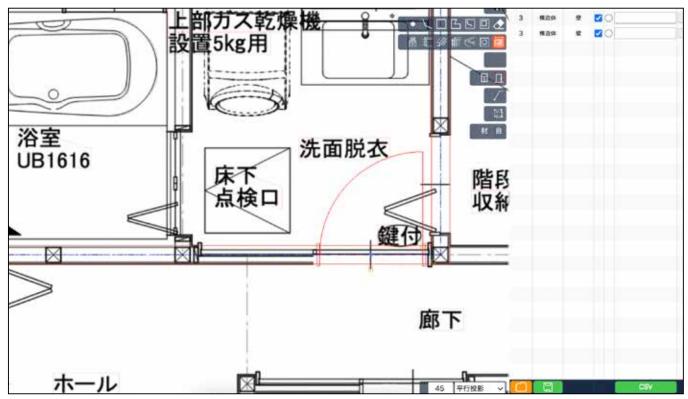


6) 中心を左・右にずらして合わせ、2度目のクリックをします。

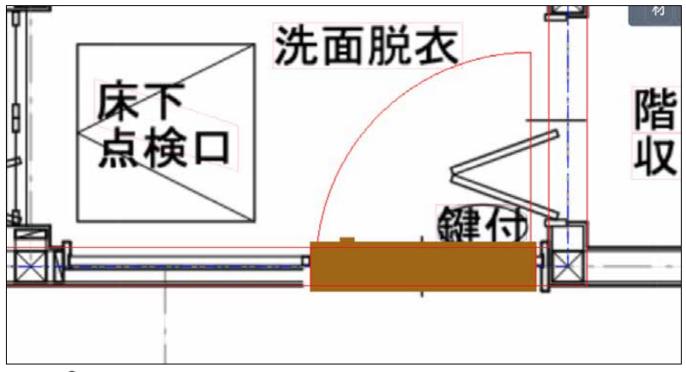


引き戸タイプのドアは、ドア全体の中心ではなく、ドアの中心にとります。 この段階では全て開戸で表示されます。

7) 3度目のクリックの前に、上下左右で、ドアの開き方向を決めて クリックし Enter キーを押します。(後からでも変えられます。)



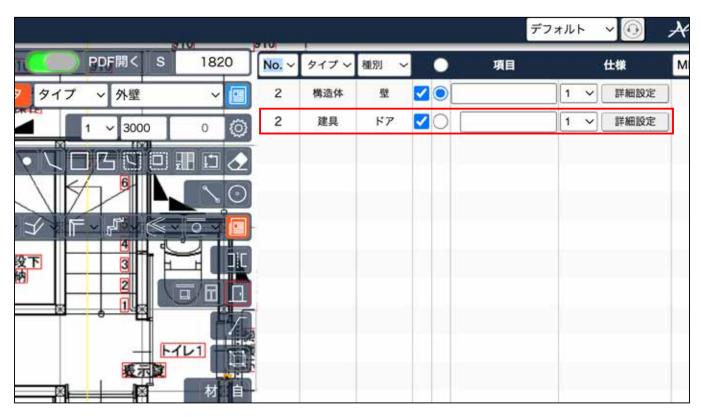
8) Enterキーを押すと、ドアが部材として表示されます。



1

この段階では全て開戸で表示されます。

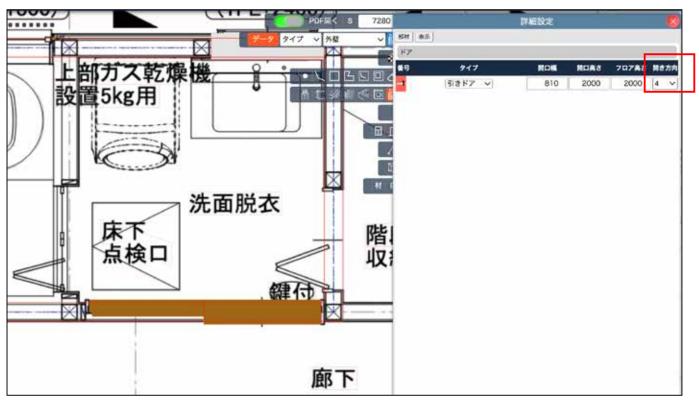
9) 右の表に、ドアができています。 詳細設定を開きます。



10) 設定を変更します。



11) 引き戸・開き方向を4 に設定を変更すると、ドア部材も変わります。



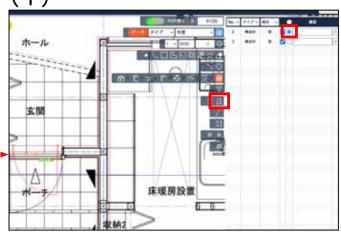
12) 連続して、ドア を設置すると、自動で右の一覧に集約されます。



#### ドアサイズ初期値 W765 H2000

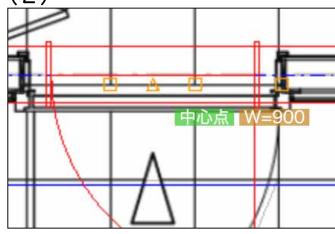
ドアの初期値を変更したい場合は、 直接数値を入力します。 初期値を変更した後、ドアを作ると変更した数値で作られます。

(1)



壁にチェックを入れ、ドアを選択し、 設置したい箇所の中心あたりでクリックする とドアの線が表示されます。

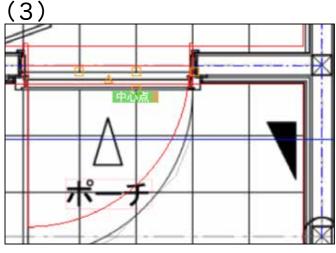
(2)



この状態で、キーボードで直接、

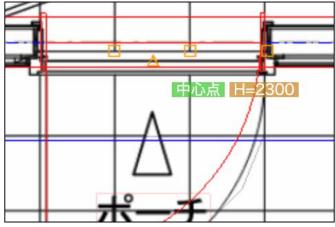
 $W = \bigcirc \bigcirc \bigcirc$ 

と、打ちます。 半角 W W どちらも可



Enter を押し、マウスを動かすと 幅が変更されます。

(4)

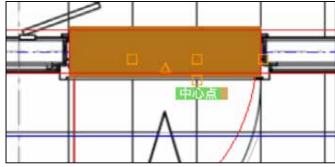


そのままキーボードで

H= 0000

半角H hどちらも可 と、入力します。

(5)



Enter を押し、マウスを動かすと 高さが変更されます。決定するには Enter を 再度押します。

(6)



右の表のドアの詳細表示を開くと、 1つ目のドアのサイズが初期値ではなく、指 定した数値に変わっています。

# 【図面位置移動】

マウスホイールを<mark>押したまま</mark>動かし て移動します。▲



【3D 時 360°操作】 マウスホイールを 押したまま動かします。



### 【3D 時 上下左右移動】

Shift +マウスホイールを押したまま上下左右に動かします。







※マウスホイールがないマウス 図面の位置移動はキー

で操作できます。

